

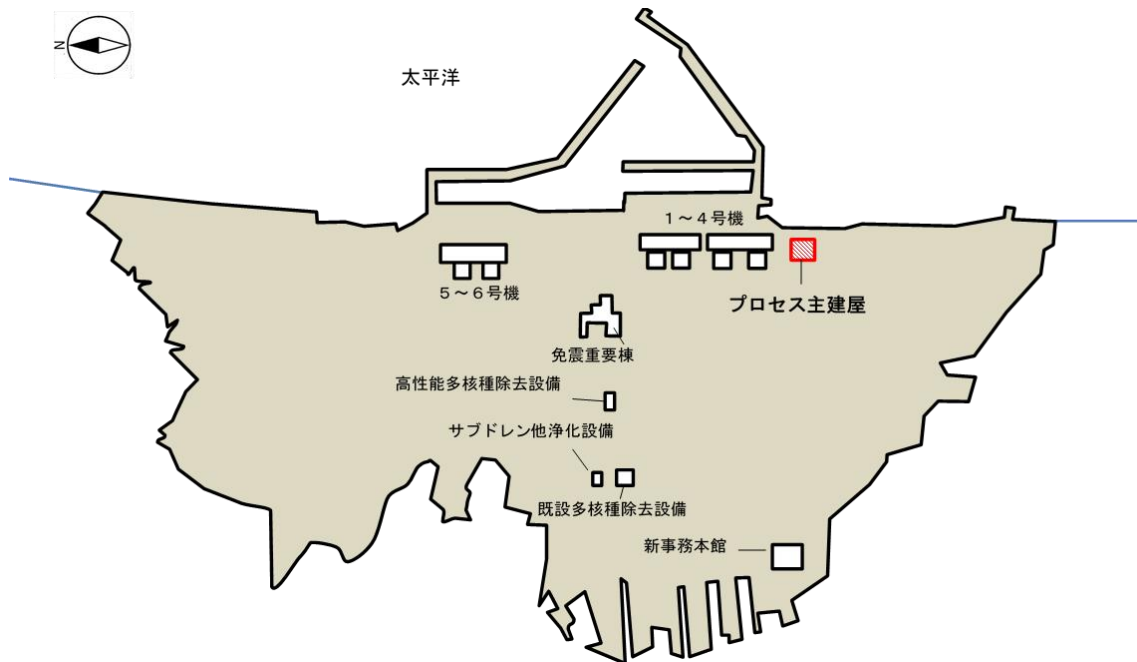
福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和4年3月11日（金）
- 2 確認箇所
プロセス主建屋等周辺
- 3 確認項目
除染装置スラッジ回収施設搬入用仮設構台等設置工事の進捗状況

4 確認結果の概要

敷地東側のプロセス主建屋の地下貯槽には、震災で発生した汚染水を除染装置で処理した際に生じた高線量スラッジが貯留されており、津波による漏えいリスクがあることから、回収して高台に移送する計画がある。そのため、建屋南側ではスラッジ取り出しに向けて、スラッジ抜き出し設備を搬入する搬入口設置のため、仮設構台上で作業が進められていることから、状況を確認した。（図1）（前回確認：[令和3年11月29日](#)）

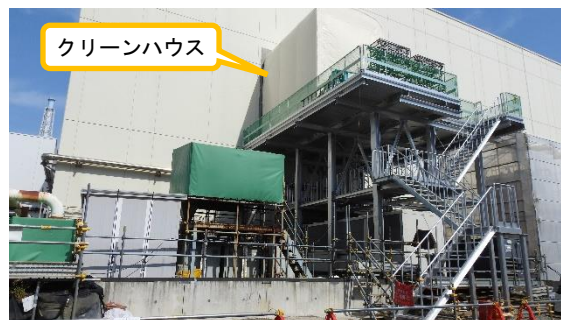
- ・前回被覆面の剥ぎ取りが確認された箇所では、壁面の開口作業やスラッジ抜き出し作業時のダスト飛散を防止するためのクリーンハウスの設置作業が実施されていた。（写真1）
- ・クリーンハウスの南側には装備交換所が設置されていた。（写真2）
- ・前回確認時に仮置きされていたプロセス主建屋壁面の被覆材が詰められたフレコンバックは撤去されていた。（写真3）
- ・東京電力では、今後、建屋壁面への搬入口設置やスラッジ回収施設の設置などを進め、令和5年度下期のスラッジ抜き出し開始を目指すとしている。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
前回のプロセス主建屋南側壁面の
状況 (令和3年11月29日撮影)



(写真1-2)
今回のプロセス主建屋南側壁面の
状況



(写真2)
装備交換所の設置状況
(南東側から撮影)



(写真3-1)
被覆材の仮置き状況
(令和3年11月29日撮影)



(写真3-2)
仮置きされた被覆材は撤去されていた

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。